

製品名: CKII α ウサギポリクローナル抗体**カタログ番号: APRab00014**

研究使用のみ

概要

説明	ウサギポリクローナル抗体
宿主	うさぎ
応用	WB,IHC,FC
反応性	ヒト、マウス、ラット
標識	非共役
修飾	未修正
アイソタイプ	IgG
クローン性	ポリクローナル
形態	液体
濃度	1mg/ml
保存	アリコートし、 -20°C で保存してください（12ヶ月有効）。凍結/融解サイクルを避けてください。
輸送	氷袋
バッファー	リン酸緩衝生理食塩水中のウサギ IgG、pH 7.4、150mM NaCl、0.02%アジ化ナトリウムおよび50%グリセロール。
精製	アフィニティークロマトグラフィー

応用

希釈倍率	WB 1:500-1:1000,IHC 1:50-1:100,FC 1:50-1:100
分子量	Calculated MW: 45 kDa; Observed MW: 45 kDa

抗原情報

遺伝子名	CSNK2A1
別名	CSNK2A1; CK2A1; Casein kinase II subunit alpha; CK II alpha
遺伝子 ID	1457
SwissProt ID	P68400
免疫原	ヒト CSNK2A1 の合成ペプチド

背景

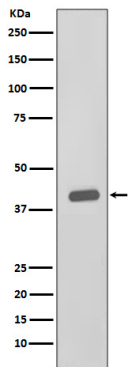
恒常活性化型セリン/スレオニン-プロテインキナーゼ複合体の触媒サブユニット。リン酸化セリンまたはスレオニンの C 末端に酸性残

基を含む多数の基質をリン酸化します。細胞周期の進行、アポトーシス、転写、ウイルス感染など、多くの細胞プロセスを制御します。適切な細胞応答につながる多数のシグナルを統合・調整する制御ノードとして機能する可能性があります。

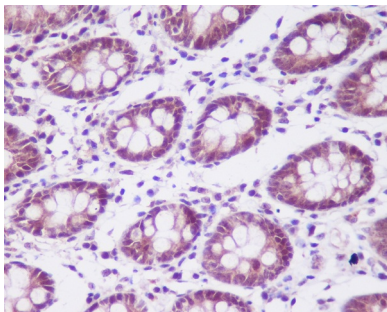
研究分野

細胞生物学

画像データ



CKII アルファ抗体を使用した HeLa 溶解物中の CKII アルファのウェスタン ブロット分析



CKII アルファ抗体を使用したパラフィン包埋ヒト結腸の免疫組織化学分析。抗原賦活化には高圧高温クエン酸ナトリウム pH 6.0 を使用しました。